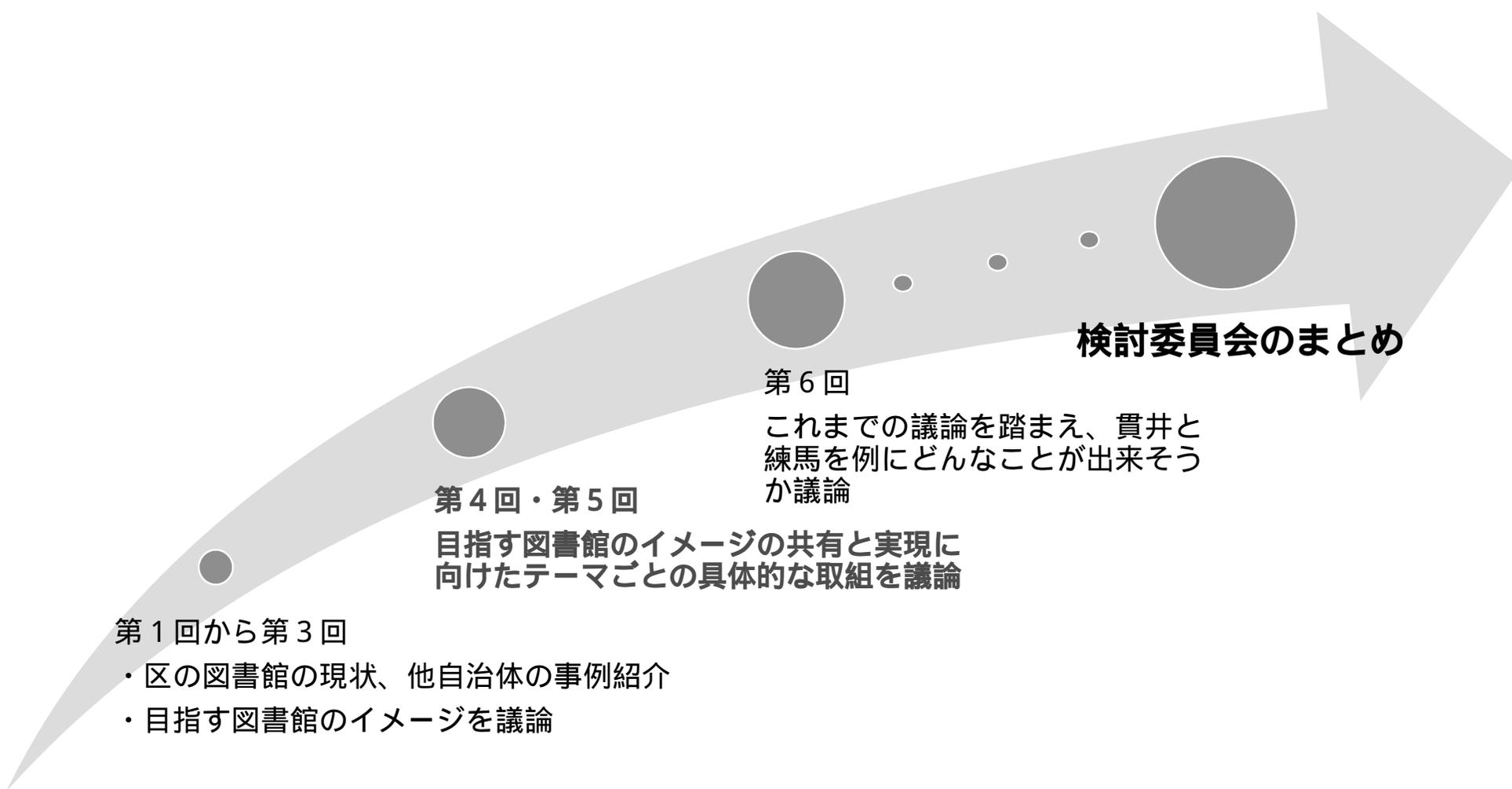


# 検討委員会のこれまでの経過と今後の進め方

資料 2

構想の策定（R3年度末）



# 目指す図書館のイメージ

【キーワード】 委員会の意見から抜粋

## 充実した情報

「利用者と資料を結び、目的のない利用者も新しい興味に繋がる仕掛けが必要」

「図書館にある情報がどのように活用できるか思い浮かべられるように提示し、連鎖的に欲しい情報(潜在的にも)に繋がるとよい」

「近隣施設等と連携することで、提供情報の充実が図れるのでは」

## 誰もが利用できる環境整備

「ICTを活用し、時間的制約のないサービスを提供できるとよい」

「適時必要な情報を提供できるシステムが必要」

「情報格差の解消に向けた取組が必要」

## 館の特色

「各館の特徴を売りにしていくとよい」

「収集・蓄積した地域の情報を活用していけないか」

「図書館と融合する施設は魅力を高めるポテンシャルがある」

## 取組のPR、アウトリーチ

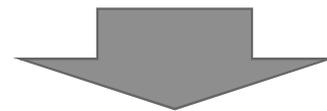
「図書館から区民にアプローチし、活動内容を分かりやすく発信することが大事」

「区民と協働して図書館で面白い取組ができるのでは」

## 居心地のよい空間

「図書館は静かだけでなくもよい。会話を楽しめたり、利用者同士が交流する場があるとよい」

「親子が過ごしやすく、滞在しやすい空間づくりを意識してほしい」



キーワードを基にした目指す図書館のイメージ

興味や知りたいが広がり、情報と結び付けてくれる

従来のあり方にこだわらず、これまで図書館に来なかった人も気軽に利用できる

# 検討委員会での話合いのテーマ

興味や知りたいが広がり、これまで来なかった人も  
気軽に利用できる図書館の実現に向けて

## 実現に向けた話合いのテーマ

興味を引き出す工夫・情報の充実

誰もがいつでも利用できる

図書館の特色を磨く

図書館を身近に感じてもらう

居心地のよい空間を作る

## 委員会からの意見

•

•

•

•

•